

# 2019 年度第 5 回理事会議事録

開催日時：2019 年 9 月 12 日(木)18：00～21：00

開催場所：京都府理学療法士会 事務所

出席者：麻田、中本、堀江、江平、荻谷、池添、西村、田後、小寺、石井、梅田、阪東、  
南角、佐藤、市橋、伊藤

欠席：関

書記：森

## 【報告事項】

### 1. 事務局

①総務部：公文書発行：No. 47 後援依頼（第 23・24 回脳外傷・高次脳機能障害リハビリテーション講習会）No. 48 後援依頼（第 26 回京都府老人保健施設大会）No. 49-50 講師派遣依頼（北部災害医療研修会）No. 51-52 講師依頼（〃）No. 53-54 講師派遣依頼（在宅ネットワークミーティング）No. 55 講師依頼（〃）No. 56 京都府へ後援依頼（第 59 回近畿学会）No. 57 京都市へ後援依頼（同）No. 58 京都府医師会へ後援依頼（〃）No. 59 出張許可依頼（下肢の運動学と理学療法 A）No. 60-61 講師派遣依頼（小児ネットワークミーティング）No. 62（〃）No. 63 講師派遣依頼（第 3 回生涯学習部研修会）No. 64 講師依頼（〃）No. 65 短期兼業依頼状（第 4 回生涯学習部研修会）No. 66 後援依頼（かいごみらいフェス）No. 67-68 講師派遣依頼（京都学会）No. 69-76 講師依頼（〃）No. 77-84 学会抄録原稿作成依頼（〃）No. 85-89 理学療法京都総説論文執筆依頼（〃）No. 90 職員派遣依頼（第 5 回理事会）No. 91 出張許可依頼（パーキンソン病の理学療法）No. 92-94 講師派遣依頼（〃）No. 95-98 講師依頼（〃）No. 99 京都府へ後援依頼（京都学会）No. 100 京都市へ後援依頼（〃）

②財務部：9 月 3 日現在の会員数 2739 名、未納退会者数 40 名

③広報部：NOW8 月号は予定通り発刊。LINE 加入数 161 名。

### 2. 社会局

#### ①公益事業部

1) 京都府民公開講座：7 月 14 日(日)、キャンパスプラザ京都

第一部講師：青山朋樹先生 第二部講師：阪東美可子先生 有馬尚彦先生 佐藤文寛先生

参加者：147 名

2) 理学療法川柳

当選者に対し、QUO カード、クリアファイル贈呈

3) 介助教室

・従来型：12 月 1 日、京都医健専門学校

対象：看護、介護従事者

講師：古河琢也先生

チラシ作成中。HP や京・福祉の研修情報ネットに掲載予定。

事前勉強会を 10 月 28 日に開催（京都第一赤十字病院）。NOW や HP にてスタッフ募集。

・出張型：9 月 22 日、宇治市福祉サービス公社

対象：介護サービス責任者 12 名

講師：佐藤文寛先生

4) 健康と福祉のひろば：10 月 27 日、京都府医師会館

参加者：阪東理事、保田部長、吉岡富恵先生（ハーモニーこが）

内容：「食えること、排泄のこと」に関する相談対応とミニ講話

#### ②保険部

保険部研修会：10 月 6 日、京都医健専門学校

テーマ：診療報酬・介護報酬改定の対応 ～平成 31 年度アンケート結果を踏まえて～

内容：保険部アンケート結果報告、講演、グループワーク

広報：9 月初旬に FAX にて案内送付。その他 HP、LINE 掲載

#### ③業務推進部

8 月 4 日 在宅ネットワークミーティング：参加者：29 名 部員 7 名 合計 36 名

9 月 7 日 小児ネットワークミーティング：参加者 22 名

#### ④災害対策部

- 1) 北部災害医療研修：8月4日、宮津福祉教育総合プラザ  
参加者：48名（一般参加36名 スタッフ12名\*OT士会から3名、ST会からの2名の応援含む）  
第一部 講師 武田彩先生（福知山社会福祉協議会） テーマ「福知山での活動を通じて」  
内容 「福知山での水害や災害ボランティアについて」  
第二部 講師 加藤大策 テーマ「災害リハ総論」「災害時のリハビリスタッフの役割」  
内容 座学+段ボールベッドの作成やグループワーク  
アンケートの評価も高く盛会となった。また北部での災害時における人脈作りにも繋がった。
- 2) 京都府松村部長との面談（京都 JRAT として）、8月6日  
参加：三上先生、PT 田後、万谷、加藤 OT 田中の5名  
内容：京都 JRAT 報告および情報共有
- 3) 京都府総合防災訓練避難所運営訓練（京都 JRAT として）、9月1日  
会場：長岡京市立第九小学校体育館 内容（JRAT 関与のみ抜粋）：避難所支援対応  
参加：万谷、松井、小村、藤井  
他の団体との協働もあり、顔の見える関係づくりの良き場となった。
- 4) JIMTEF アドバンス研修受講 関西開催（2019年10月5日～6日）  
災害対策部より小村訓之（みのやま病院）を推薦、応募者多数の場合は士会負担となる可能性あり
- 5) 近畿ブロック会議：本年度京都が担当、2019年11月2日および2020年3月29日で開催
- 6) 日本理学療法士協会事務局より  
「介護分野の文書に係る負担軽減」に関する厚生労働省への提案事項
- 7) JRAT 近畿ブロック会議：本年度京都が担当、2020年1月19日（日） 13:00-17:00 予定。
- 8) 京都 JRAT 研修会：2020年2月2日（京都リハ医学会学術集会時）開催
- 9) 台風10号被害報告
- 10) 北九州豪雨被害報告

#### 3. 学術局：

##### ①生涯学習部

- 1) 7月7日（日）第1回研修会  
講師：内藤 栄一先生  
テーマ：「身体認知と運動制御の脳内神経基盤を発達、特殊化、損傷、機能回復の観点から考える」  
参加者：144名（申し込み：157名）  
取得単位：新プロC-1 認定・専門：基礎・神経
- 2) 7月7日（日）第2回研修会  
講師：松原 貴子先生（神戸学院大学）  
参加者：103名（申し込み：120名）  
テーマ：「慢性疼痛の病態と鎮痛効果の最新メカニズム」  
単位：新プロC-1 認定・専門：基礎・神経

##### ②新人発表部

- 1) 8月25日（日）第1回研修会  
講師：新谷歩先生（大阪市立大学大学院医学研究科医療統計学講座）  
テーマ：統計方法論～臨床研究に用いる統計手法～  
参加者：132名（申し込み：163名）  
取得単位：B-3
- 2) 9月23日（月、祝）第2回研修会、新人症例発表会  
講師：伊藤郁乃先生（国立病院機構東京病院）  
テーマ：研究方法論（EBPTを含む）～理学療法士のための研究のすすめ方～  
取得単位：D-3  
発表会演題数：54 演題

##### ③新人教育部

- 1) 8月25日（日）第1回研修会  
講師：山本澄子先生（国際医療福祉大学）  
テーマ：バイオメカニクスからみた片麻痺者の歩行と下肢装具の働き  
参加者：220名（申し込み：257名）  
取得単位：C-5
- 2) 8月25日（日）第2回研修会  
講師：南角学先生（京都大学医学部附属病院）

テーマ：一次救命処置と基本処置  
参加者：239名（申し込み：267名）  
取得単位：B-1

- 3) 8月25日（日）第3回研修会  
講師：小寺翔馬先生（蘇生会総合病院）  
テーマ：社会の中の理学療法  
参加者：247名（申し込み：281名）  
取得単位：D-1

※9月25日の研修会は二条キャンパスではなく紫野キャンパスで行う。

#### ④学会部

一般演題募集の期間を延長。本来の締め切り（8/31）までの応募は8演題のみで9月12日現在で11演題。

#### ⑤理学療法士講習会（応用編）「下肢の運動学と理学療法A」

日時：8月31日～9月1日、会場：京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻  
参加者60名（申込78名）

### 4. 委員会

#### ①スポーツ委員会

日本理学療法士会2020年東京大会推進委員会より協力依頼：22名の応募があった  
（日本スポーツ協会からの日本理学療法士会経由）  
名称：「ジャパンライジングスタープロジェクト」測定会  
日時：2019年9月28日（土）  
会場：ハンナリーズアリーナ・京都アクアアリーナ（京都市右京区）  
内容：測定会における受付、誘導、測定補助

### 5. その他

①第2回ダイハツ工業株式会社健康安全運転講座を10月2日（水）に予定。

#### ②臨床実習指導者講習会

来年度は5回開催したい。北部での開催も検討。今年度中に中央講習会が開催される予定。

## 【討議事項】

### 1. 事務局

#### ①総務部：士会事務員の勤務について

- ・非常勤事務員の勤務を週3日から週2日に変更することが承認された。
- ・今年度中に非常勤事務員が辞職する予定。年度初めの事務局業務量が膨大となる時期に事務員が交代すると事務局機能に支障をきたすことが予想されるため、今年度中に新事務員を雇用することが承認された。

#### ②広報部

1) 広報誌原稿料規定について：原稿料は3000円とすることが承認された。

2) ホームページ作業、NOW編集作業内容と作業費について：

- ・ホームページ作業件数  
新着情報掲載70件（昨年度160件）、各局からのお知らせ掲載20件、研修会カレンダー掲載60件、LINE発信10分
  - ・作業時間  
ホームページ管理：5～30分（平均15分）、LINE発信：10～15分、NOW作成：1回約10時間  
→約100時間の作業
  - ・部として月平均10時間の事務作業時間が発生している。今年度から作業対価を設定しているが、時給単価にすると200円未満である。
  - ・今後、作業代および役員手当を検討していく。その検討資料として、各部の部員の年間作業時間（会議や研修会の拘束時間は除く）を調査することとなった。
- 各部理事は広報部の作業時間支出根拠に基づき年間の作業時間を調べ南角財務理事に報告する事となった。

### 3) 広報誌の発刊形態について：

2020年度は現発行方法を継続する。2021年度以降はWeb配信（LINE、ホームページ、メルマガ）について、パブリックコメントなども考慮しながら検討していく。

## 2. 社会局

### ①公益事業部

1) 出張型介助教室：現在の予定は一件のみ。士会のホームページで公募するなど、ニーズの掘り起こしを行う。

2) 健康と福祉のひろば：これまでは理事が対応してきたが、来年度以降は部員も対応可とすることが承認された。

## 3. 学術局

①受付システムPCのWindows7のサポート終了に伴う対応について：研修会受付のみの使用でネットにつなげることはないため、このまま使用することが確認された。

②過去5年分の学術局講師ポイントの登録について：日本理学療法士協会へポイント登録を要請する。

## 4. 委員会

### ①ブロック化検討委員会

・山城南地域及び京都市南区において、ブロック化を推進するための意見交換と人材把握及び確保のため、懇談会を開催する予定。

## 5. その他

①次年度以降の士会組織改編について検討した。次年度の組織について、もし変更予定や変更希望があれば、9月24日までに事務局長に連絡することとなった。

また次年度選挙にて出馬辞退や新理事の推薦があれば同様に9月24日までに事務局長へ連絡する。

②全国事務局長会議(2019.9.1)報告及び討議事項について：

1. 理学療法士講習会：2020年度は前年度からの変更点あり

2. 事務局職員研修会・次期システム説明会開催について

2020年1月25日(土)～26日(日)あるいは2月8日(土)～9日(日)

会場：田町カンファレンス

1日目：事務局職員研修会(1名分は協会負担)

2日目：次期会員管理システム説明会：各士会より2～3名(主にシステムを利用する者)

→候補者の選定を行なう(2名までは協会負担、3人目は士会負担)

3. 次期システム構築状況について：2019年10月～2020年4月に士会へ調査あり。

それまでの士会組織の支部化を決定しておく必要がある。今後の理事会にて検討する。

4. 55周年記念事業について：

来年度に統一イベントを実施する予定。各士会でイベントを検討し、10月の運営協会議で報告する。

5. 臨床実習指導者講習会中央研修会の開催について

2月に開催される予定、京都からの推薦者の検討を行なう。

③臨床実習指導者講習会の士会の費用負担について検討した。基本的に士会が費用負担するのは、講習会開催にあたり士会事務員が作業する際の人件費であり、あとは養成校負担とする。また、北部開催の需要があるようであれば、士会にて諸費用を負担して講習会を開催することも検討する。

実習指導者講習会協議会の各養成校に理事会の決定事項を会長から連絡するように依頼があった。

## 6. 今後のスケジュールについて

次回三役会：9月27日(金)19:00～

次回理事会：10月10日(木)18:00～ 報告・討議事項〆切：9月30日(月)